

県立おだわら諏訪の原公園 運営管理業務の内容及び基準

神奈川県立都市公園の管理

神奈川県立都市公園は、県土の水と緑のネットワークの核として、また、県内の都市公園のモデルとして位置づけられるものであり、良好な都市環境の形成、スポーツや文化活動など多様なレクリエーションの場、自然とのふれあいや憩いの場、健康増進や福祉活動の場、地域の防災機能の向上など、その立地特性等に応じた多彩な役割を担っています。このような県立都市公園の役割を踏まえ、誰もが安全で快適に利用できる質の高い公園の管理と運営を行うことが求められています。

公園の概要

(1) 所在地

小田原市久野、府川、飯田岡

(2) 公園面積

約 14.8ha 「平成 27 年 4 月 1 日時点、予定含む」 H25 年 4 月 1 日時点 13.9ha

(今回提案をいただきます指定管理業務の範囲は、平成 26 年度に拡大予定の区域を合わせた約 14.8ha を対象としています。)

(3) 環境特性

本公園は小田原市の西部丘陵地の一画に位置しており、この一帯は狩川、酒匂川が貫流する平坦部に隣接し、手のひら状に谷戸が入り組んだ変化ある地形を有しています。

植生としては竹林、スギ、ヒノキの植林地、二次林、果樹園が入り組んでおり、西湘地域固有の景観をなしています。また、これらは市街地に連担しており、里山に多い身近な種から比較的豊富な自然樹林に生息する種まで多岐にわたる鳥類などさまざまな動植物が見られます。

現在供用区域および今回開園区域は、平坦な地形であることから耕作地として開発された区域であり、また周辺にも農地や果樹林が残り里山の環境を有しています。供用区域東北側に隣接する諏訪神社周辺や東側の急峻な谷戸は樹林に被われており、また南側について果樹林が多く残っています。

なお、本公園には、隣接して小田原フラワーガーデンがあり、小田原市が運営管理を行っています。

(4) 公園整備方針

県西地域の活性化を図る交流拠点として「ふるさとふれあい公園」をテーマに、里山の自然や生活文化とのふれあいを通じて、遊びながら学ぶ喜びや発見ができる喜びを体験できる公園を目指し、平成 9 年度から整備を進めている公園です。

現状の開園区域は全体計画約 65.5 ヘクタールのうち、約 14.8 ヘクタールの区域ですが、今後順次整備し開園していく予定で、次の方針に基づき整備しています。

ア 公園内の優れた自然資源や地域性の保全と活用

イ 身近な自然とふれあいのできる快適で適切なレクリエーション空間の提供

ウ クリーンエネルギーを活用したモデル公園

(5) 管理運営方針

指定管理者の創意工夫による、利用者に対する質の高いサービス提供を期待します。なお、指定管理者には、次の管理運営方針について内容を理解の上、遵守していただきます。

ア 基本方針

豊かな自然環境や丹沢山地の眺望景観を有し、また里山の自然と親しむ場、散策休養の場およびレクリエーションを楽しむ場など、多様なニーズに対応した公園として運営管理を行うこととします。

イ 自然環境保全方針

多様な生物の生息環境となるよう、まとまりのある多様な植生を保全し生物多様性と緑地の多様な機能を良好に保つ管理運営に努めることとします。

ウ 維持管理方針

植栽管理（植込地、芝生、樹木、草地等管理）について、当初の植栽意図を踏まえ、各植物の特性及び生態系に配慮したうえで、適正に持続、育成するよう必要な維持管理を行うこととします。

施設や設備については、その機能や特性を十分把握した上で、清潔かつ正常に機能を発揮し、利用者が安全で快適に利用できるよう適正な維持管理を行うこととします。

遊具や木製施設などの公園施設については、重点的に巡視を行い状況をよく把握し、安全に利用できるよう管理を行うこととします。

利用者や様々な団体との情報交換を図りながら維持管理業務を行うこととします。

エ 運営方針

利用者の声に耳を傾け管理運営に反映させることによって、利用者のための運営を行うこととします。

公園管理事務所は、利用者へのサービス提供や情報発信拠点、環境教育運営拠点、交流拠点として運営することとします。

公園をフィールドとして活動する多様な人材の発掘とネットワークの形成に努めることとします。

環境に配慮した管理運営を行うこととし、ゴミの持ち帰りや省エネルギー、新エネルギーの活用を推進し、循環型社会への普及啓発に努めるとともに、公園内の植物管理に伴って発生する木や枝等を園内リサイクルする等のゼロエミッションに努めることとします。

災害時に避難地等として活用されることも想定しながら、運営を行うこととします。

隣接する小田原フラワーガーデンと連携し、公園の持つ魅力を高めるような運営管理を行うこととします。

(6) 管理に要する経費

本施設の指定管理者への申請を検討される際の参考にしていただくため、平成27年度の指定管理料の上限額を、「公園関係資料」に記載しています。

管理代行業務の対象となる公園施設

(1) 園路及び広場

園路、多目的広場、展望広場、修景池広場、果樹林 等

(2) 修景施設

池・流れ 等

(3) 休養施設

ベンチ、四阿 等

(4) 便益施設

トイレ、駐車場

(5) 管理施設

管理事務所（パークセンター）、門、柵 等

(6) 遊戯施設

遊具名称	数量	単位	備考
ローラー滑り台	1	基	平成19年4月1日設置
大型遊具	1	基	平成19年3月30日設置

○主要建築物概要

管理事務所（パークセンター） 建築面積 711.43 m²

運営業務

(1) 運営体制の確保

ア (2)(3)に掲げる業務の運営に支障のないように管理要員を適切に配置することとします。

イ 管理要員のうち常時1名、総括的に判断できる者を配置することとします。（所長、副所長等）

ウ 管理要員の配置にあたっては、公園の目的、管理基本方針を理解し指導できる知識を有する指導者を配置することとします。

エ ア～ウのための組織体制を保持し、職員の育成及び運営に必要な研修を実施することとします。

(2) 管理事務所の開所時間

管理事務所の開所時間は、原則として午前8時30分から午後5時30分までとし、無料駐車場の開閉時間は原則として4月から11月は午前8時30分から午後6時00分まで、12月から3月は午前8時30分から午後5時30分とする。ただし、利用者対応等の業務がある場合は、必要に応じて随時延長を行うこととします。

(3) 運営業務

窓口及び事務室は常に利用者に関かれたものとし、以下の業務を行うこととします。

ア 公園利用者の接遇

イ 園内巡視（施設等の点検巡視、安全巡視、解説やコミュニケーションによる利用者対応）

ウ 公園に関する要望及び苦情の処理

エ パークセンター掲示板などの運営

オ 公園の利用受付・利用指導

カ 地域住民、NPO、ボランティア等との協働事業の推進

キ 自主事業の推進（公園関係資料参照）

利用者サービス向上に寄与するイベントやPR活動などの積極的な実施

利用者や地域住民のニーズ把握と公平な運営に留意すること。

公園のホームページの作成及び更新とパンフレットの更新及び増刷

ク アメニティの推進（犬の糞やゴミゼロ運動など）

ケ 神奈川県都市公園条例第13条行為の禁止に関すること

コ 地元自治体との連絡調整

サ 県西土木事務所小田原土木センターへの業務報告および連絡調整

管理日誌の作成と定期報告

苦情処理対応の記録および報告

シ 事故及び緊急時等の対応

利用者の保護、救護及び二次事故の防止

事故発生時の利用者の立場に立った適切な対応及び状況の把握

園内での急病人やけが人、犯罪等が発生した場合の関係部署への速やかな通報および
県西土木事務所小田原土木センターへの事故報告

利用者の安全確保を図る観点から施設内にAED（自動体外式除細動機）を設置し、
緊急時に備えること

ス 災害の対応

集中豪雨、台風、強風、大雨等の警報発令時等、またそれらの警報発令に至る恐れが
あるときにおける警戒配備体制の設置及び、施設点検、被害状況報告と応急措置

大雪警報発令時等、また警報発令に至る恐れがあるときにおける警戒配備体制の設置
及び、施設点検、被害状況報告と除雪作業等の実施

震災時における非常配備体制の設置、職員の参集、施設点検、状況報告および応急措
置等への対応、関係機関への協力

維持管理業務

(1) 共通事項

ア 維持管理業務の対象は 示す公園施設の維持管理（保守点検、補修、修繕を含む）
とする。

イ 施設及び設備は正常に保持し、適正な利用に供するような日常的な保守点検を行い、部品交換や施設の補修・修繕を行うこととします。

(2) 維持管理水準

別紙「維持管理基準書」により、同基準書以上を目安として維持管理を行うこととします。

ゾーン別管理運営方針

各ゾーンごとに、最低限守るべき管理運営方針は以下のとおりです。なお対象範囲(ゾーン分け)は概要を別図に示していますが、方針の趣旨を十分参酌し、当該ゾーン以外でも方針の趣旨が果たされるよう管理運営を行うこととします。

(1) 広場ゾーン

- ・多目的広場、展望広場、修景池・陽だまりの丘周辺の広場、遊戯施設など、広場があるゾーンです。利用者が憩い遊べる空間として、安全で快適な多目的利用に供する維持管理を行うこととし、芝生等の保護育成や施設等の安全管理を図ることとします。
- ・特に多目的広場及び周辺部は、活発な活動が行えるよう緑に囲まれた屋外レクリエーションの場として運営管理を行うこととします。
- ・修景池周辺の広場については散策やピクニック、手軽なスポーツなどが楽しめるなだらかな芝生の広場として運営管理を行うこととします。
- ・広場の芝生は、芝生の美しさが重要な景観構成要素となっており、修景と軽運動利用が両立された芝生管理が要求されます。芝生地としての平坦性(斜面地においては陥没等のない状態)や快適性を確保し、簡易なボール遊びやレジャーシート等の敷設に支障のない刈り込みレベル、雑草の除去に努めることとします。

(2) パークセンターおよび周辺ゾーン

- ・パークセンターは、太陽光など環境負荷の軽減を図った新エネルギーを利用した施設が整備されていることから、パークセンターを活用し新エネルギーの普及啓発に努めることとします。
- ・パークセンター周辺部は公園利用者が集う場として花壇等による修景に特に配慮するとともに、清潔で快適な運営管理を行うこととします。また、公園全体の利用案内に努めることとします。
- ・パークセンターに付随する屋上緑化については良好な育成を図るとともに、適正な管理を行い利用者の誰もが快適に利用できるようにすることとします。

(3) ふるさとの果樹園ゾーン

- ・果樹園管理にあたっては、地域特産のひとつであるミカンの果樹園であり、果樹の管理に詳しい地元の経験者を活用するなど地域の人材を生かした管理を行うとともに、果樹を活用した運営管理を行うこととします。
- ・ミカンの収穫など管理の中でも県民の協力が得られる行為は、県民参加で実施することとします。

(4) 樹林地ゾーン(竹林含む)

斜面地等の樹林管理については自然植生を守りつつ、適正な管理(手入れ)を行うこと

とします。天災などによる公園周辺地などへの倒木や土砂流出などの災害の未然防止に努めるとともに、倒木や落木が来園者の危険となりうる箇所（広場や園路沿いなど）においては、自然景観に配慮しつつ、剪定や枯損木処理などを適宜行い、安全確保に努めることとします。

（５）修景池・流れゾーン

池、流れの状況を園内巡視により把握し、利用者が安全で快適に利用できるよう適切な管理を行うものとし、池、流れを常にきれいに保ち、事故防止のための巡回指導を行うこととします。

（６）駐車場ゾーン

- ・芝生保護材を用いた緑化された駐車場となっています。駐車場としての利用を図りながら、芝生保護材が露出しないよう、芝生の保護育成に努めることとします。
- ・車両の出入りの安全確保に努めると共に、周辺道路の歩行者・車両の交通に支障をきたさないよう配慮することとします。
- ・駐車場利用者の公園施設への動線を分かりやすく表示するなど、駐車場内の動線整理をおこなうなど、利用者の安全確保に努めることとします。
- ・車両による来園者にとっては、最初に接する公園施設であることから、利用案内や公園のイメージアップに努めることとします。

大震災等への対応

県立都市公園は、大規模地震等、大規模災害発生時には、広域の避難地や救援・復旧の拠点となることが想定されることから、指定管理者には、県・地元市町村と連携・協力して災害対応に努めることが求められています。

本公園の指定管理者には、大震災等への対応として、本公園の「震災時対応の考え方」（参考資料１）に基づき、平常時、震災時の対応をしていただきます。「震災時対応の考え方」に記載の指定管理者の役割を十分理解の上、より具体的な連絡体制、初動時・緊急時の対応について提案書に明示していただくとともに、日頃からの防災意識向上の取り組みや行動訓練、地域との連携について、提案者の新たな提案を期待します。

その他

- （１）当公園は現在整備中の公園で全体計画面積は 65.5ha で、現在開園している第１期区域の計画面積は約 17.2ha です。今回提案をいただきます指定管理業務の範囲は、平成 26 年度に拡大予定の区域を合わせた約 14.8ha を対象としています。今後新規拡大する範囲・施設については、随時調整の上、指定管理業務に追加することとなります。

運営協議会の事務局協力について

公園の計画・整備・管理・運営に係る運営協議会が設置される場合は、事務局等として積極的に協力することとします。

公園関係資料

公園名：おだわら諏訪の原公園

1. 経費等実績

(1) 指定管理料の上限額 83,017千円(単年度分の提案の上限額 税込み)

上記の金額は、

【 指定管理料 = 総管理経費 - 駐車場収入 - 自動販売機利益 】

の に該当する額です。

駐車場収入に該当する額については、「3. 駐車場運営の状況」を参照し提案して下さい。

自動販売機利益に該当する額については、「4. 自動販売機の状況」を参照し提案して下さい。

*1 上記に記載されている「指定管理料」は、過去の管理実績をベースに算定した1年分の額で、提案の上限額(消費税8%込み)となります。

*2 平成25年度の収支計画は、参考資料2のとおりです。参考までにお知らせします。(自動販売機に関する収入、支出は含まれていません。)

*3 なお、現管理者が再委託している業務及び委託金額については発注方法により差があり、また企業のノウハウが含まれますので、各団体の必要に応じて提案して下さい。

(2) 光熱水費等(平成21年度～24年度)

年度	電気	ガス・燃料	上下水道	(金額：千円)
				電話・FAX 他通信費
平成21年度	958	147	247	135
平成22年度	1,191	262	332	145
平成23年度	1,364	356	303	154
平成24年度	1,576	346	368	152
平成21-24年度平均	1,272	278	312	146

表示は千円単位だが、小数点以下があるため、

平均値は表示値の平均と一致しない場合がある。(四捨五入表示)

(3) 公園管理員数

5～7人/日

上記人数は、窓口業務、利用指導業務、維持管理業務等に従事するため、現地に配置している1日の標準的な職員数を記載しております。なお、上記人数は、繁忙期及び業務の執行体制により変わりますので、参考としてお示しするものです。

(4) 公園の警備体制

警備箇所	警備手法	警備日時	人数	詰所
パークセンター	機械警備	通年		

(5) 設備一覧 (法定点検が必要な設備)

設置場所	設備名称	備 考
修景池トイレ	浄化槽	
パークセンター	消防用設備	
同上	浄化槽	処理対象人数 170 人槽
同上	エレベーター	守谷輸送機工業
同上	高圧受変電設備	
同上	100 m ² を越える建築物及び 建築設備	建築物 (3 年ごと報告) 建築設備 (毎年報告)

2. 公園の利用状況

(1) 公園利用者数（平成21年度～24年度）

（単位：人）

公園名	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
おだわら 諏訪の原公園	H21年度	6,038	7,338	4,188	3,228	4,096	5,837	7,532	6,738	3,283	4,670	3,311	3,767	60,026
	H22年度	6,328	10,189	4,386	3,926	4,793	5,328	8,502	9,622	6,149	5,173	4,120	4,956	73,472
	H23年度	8,981	9,300	5,362	4,491	4,882	5,039	11,795	6,810	5,585	6,141	4,346	7,553	80,285
	H24年度	11,277	12,680	7,199	5,079	4,949	4,230	10,442	7,805	4,861	6,948	8,235	10,028	93,733
	H21-24年度平均	8,156	9,877	5,284	4,181	4,680	5,109	9,568	7,744	4,970	5,733	5,003	6,576	76,879

3. 駐車場運営の状況

(1) 運営状況

	収容台数			料金制度	利用時間
	大型	普通	二輪(バイク)		
駐車場	4	107	0	無料	無休 (3月～11月) 8:30～ 18:00
計	4	107	0		

(2) 駐車場台数実績 (平成 21 年度 ~ 24 年度)

(単位 : 台)

車種	年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
大型	H21年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	H22年度	0	5	4	4	0	4	5	4	5	0	0	0	31
	H23年度	0	1	2	3	1	2	5	1	2	5	0	9	31
	H24年度	1	4	6	5	0	1	7	2	3	0	3	3	35
	H21-24年度平均	0	3	4	4	0	2	6	2	3	2	1	4	32
普通車	H21年度	2,280	2,847	1,479	1,623	1,647	2,343	3,069	2,952	1,563	2,043	1,347	2,163	25,356
	H22年度	2,232	3,678	1,993	1,788	2,472	2,367	3,654	4,305	2,790	2,721	2,127	858	30,985
	H23年度	4,913	4,323	2,556	2,094	2,463	2,307	4,779	3,282	2,586	2,880	2,166	3,408	37,757
	H24年度	5,691	5,427	3,474	2,118	2,105	1,745	3,953	2,910	2,523	3,534	3,279	4,347	41,106
	H21-24年度平均	3,779	4,069	2,376	1,906	2,172	2,191	3,864	3,362	2,366	2,795	2,230	2,694	33,801
二輪車	H21年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	H22年度	18	5	3	8	3	12	7	8	5	3	1	2	75
	H23年度	6	12	6	12	4	4	10	10	5	8	10	0	87
	H24年度	11	3	12	4	3	3	3	5	3	3	5	5	60
	H21-24年度平均	12	7	7	8	3	6	7	8	4	5	5	2	74

4. 自動販売機の状況

(1) 設置台数 : 2 台 (H24年7月まで1台、H24年8月以降2台)

(2) 自動販売機利益

(単位: 円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H21年度	収入	131,230	185,610	109,010	103,540	151,270	174,850	149,530	148,440	59,350	99,040	84,480	98,080	1,494,430
	経費	89,236	126,214	74,126	70,407	102,863	118,898	101,680	100,939	40,358	67,347	57,446	66,694	1,016,208
	利益	41,994	59,396	34,884	33,133	48,407	55,952	47,850	47,501	18,992	31,693	27,034	31,386	478,222
H22年度	収入	150,250	214,590	114,970	164,010	301,050	239,830	258,580	219,180	128,010	152,310	116,920	146,510	2,206,210
	経費	102,170	145,921	78,179	106,526	204,714	163,084	175,834	149,042	87,047	103,571	79,506	99,627	1,495,221
	利益	48,080	68,669	36,791	57,484	96,336	76,746	82,746	70,138	40,963	48,739	37,414	46,883	710,989
H23年度	収入	251,080	314,970	141,760	157,770	224,520	188,840	209,280	156,270	99,050	113,800	80,720	149,650	2,087,710
	経費	170,734	214,179	96,396	107,283	152,673	128,411	142,310	106,263	67,354	77,384	54,889	101,762	1,419,638
	利益	80,346	100,791	45,364	50,487	71,847	60,429	66,970	50,007	31,696	36,416	25,831	47,888	668,072
H24年度	収入	245,520	266,200	178,740	66,383	221,280	133,400	253,550	151,070	71,138	173,860	158,580	221,020	2,140,741
	経費	166,953	181,016	121,543	45,140	149,568	90,190	163,411	102,215	48,189	116,537	106,752	149,046	1,440,560
	利益	78,567	85,184	57,197	21,243	71,712	43,210	90,139	48,855	22,949	57,323	51,828	71,974	700,181
H21-24年度平均	収入	194,520	245,343	136,120	122,926	224,530	184,230	217,735	168,740	89,387	134,753	110,175	153,815	1,982,274
	経費	132,273	166,833	92,561	82,339	152,455	125,146	145,809	114,615	60,737	91,210	74,648	104,282	1,342,908
	利益	62,247	78,510	43,559	40,587	72,076	59,084	71,926	54,125	28,650	43,543	35,527	49,533	639,366

合計 2台分

平均値は収入、経費、利益ごとに算出しているため、引き算が合致しない場合がある。

5. 管理許可施設などの状況

公園名：おだわら諏訪の原公園

(1) 指定管理者に管理運営（営業）を許可する施設

施設名	区 分	面積等(m ²)	使用料(円)	光熱水費の負担	備 考
自動販売機及び附帯施設	設置	1.36	27,567	○	パークセンター
自動販売機及び附帯施設	設置	1.36	157	○	ひだまりの丘
計			27,724		

(2) 指定管理者以外の者が管理（設置等）している施設

施設名	区 分	面積等(m ²)	光熱水費の徴収	備 考
な し				

6. 県所有物一覧表

おだわら諏訪の原公園

番号	品名	規格	数量	単位	摘要
1	会議机	カムラ 8186AC 折りたたみ	4	台	備品
2	書庫	カムラ F5317YZ13 両開き	3	台	備品
3	食器戸だな	ウチダ 26型	1	台	備品
4	冷水器	東芝 RWF-CW 50P	1	台	備品
5	プロジェクター	サンヨー LP-SU51(S)	1	台	備品
6	スクリーン	ウチダ KP-18S	1	台	備品
7	刈払機	北ノ NB2310	2	台	備品
8	芝刈機	パロネス LM56GF-11 (大型・手押し)	1	台	備品
9	チェーンソー	G3100T	1	台	備品
10	刈払機	セノア BC2611 DW-EZ	1	台	備品
11	刈払機	セノア BC2650 DL-EZ 背負式	1	台	備品
12	芝刈機	ホダ HRX537	1	台	備品
13	芝刈機	シグウ CP216019 プロ KVV	1	台	備品
14	洗濯機	日立 NW-6EY	1	台	備品
15	車いす	カムラ 身障者用車椅子	2	台	備品
16	DVDレコーダー	日立 DV-RV7000	1	台	備品
17	マガジンラック	ウチダ 1000*400*1560	1	台	備品
18	テント	3600×5400	1	張	備品
19	回転いす	ウチダ ミーティングチェア	4	脚	消耗品
20	会議机	カムラ D9381Y	1	台	消耗品
21	片袖机	イトキ AK-261	6	脚	消耗品
22	整理棚	カムラ6S型 W1800 D 600 H 2100 2連	2	台	消耗品
23	整理棚	カムラ6S型 W1800 D 450 H 2100 2連	2	台	消耗品
24	整理棚	カムラ6S型 W1800 D 600 H 2100 2連	2	台	消耗品
25	更衣戸棚	プラス LK-42 IV 4人用	2	個	消耗品
26	冷蔵庫	日立 R-15TWT	1	台	消耗品
27	ファインリングキャビネット	プラス A4-4	3	個	消耗品
28	ホワイトボード	ライオン H-12SY	1	枚	消耗品
29	掃除機	日立 CV-SH9	1	台	消耗品
30	手押車	サカキヤマ PF-301B-J	1	台	消耗品
31	テレビ	日立 21CL-FS-5	1	台	消耗品
32	パンフレットケース	ウチダ TA-23型	1	台	消耗品
33	イス台車	ウチダ ST-60N型用	1	台	消耗品
34	傘立て	コクヨ US-180	1	台	消耗品
35	脚立	コクヨ SP-36NN	1	脚	消耗品
36	テレホンスタンド	ウチダ TC-30型	1	台	消耗品
37	案内板	ウチダ M型	2	台	消耗品

7. その他資料

(1) 主なイベント活動

イベント名称	開催時期	イベント内容
子どもまつり	4月中旬	神奈川県西部子ども劇場協議会主催で子供まつりを開催。絆をテーマに指定管理者共催の自由参加の形式で賑やかに催し物や歌、ゲームを実施しました。
竹の子掘り体験	4月下旬	公園内の竹林整備して良好な竹林とし、竹の子掘りを企画。里山農業体験のイベントとして開催。
春の公園祭り	5月上旬	竹細工教室、シャボン玉飛ばし、ストラックアウト、クイズゲームを通して楽しみながら、五感を使って自然の素晴らしさを体験してもらう企画と燻製料理を合わせて、アウトドアを満喫するイベント
花壇作り	6月上旬	近隣幼稚園児による花壇の花植え
ツリークライミング体験 教室	6月中旬	公園の特性である自然と眺望を生かし、近隣の神社の大木を利用した木登り体験イベントを企画、実施しました。
コケ玉作り教室	6月下旬	どこにでも有るコケや草などをちょっとした工夫で素敵な作品に出来るネイチャークラフトのイベントとして実施しました。人気が高いため春・秋の2回開催
ジャガイモ掘り体験	7月上旬	公園の主旨である里山体験の一環として、職員で栽培したジャガイモの収穫体験イベント
フラワーアレンジメント教室	7月上旬	花あしらいの基本を学び日々の生活に生かせるような、フラワーアレンジメント教室を開催。
昆虫教室	7月下旬～8月上旬	子供たちへの自然教育と公園の利用促進を目的に、昆虫採集と標本作りを合わせて行う昆虫教室を実施しました。
竹細工バランストンボ作り	8月下旬	公園職員がオリジナルに考案した竹細工バランストンボの評判が高く、イベント教室として企画し、実施しました。
草木染め教室	9月上旬	自然の草花が何でも草木染めの材料になる事を学びながら作品を作る事を目的に、藍の生葉を用いた草木染め教室を開催しました。
コケ玉作り教室	9月下旬	どこにでも有るコケや草などをちょっとした工夫で素敵な作品に出来るネイチャークラフトのイベントとして実施しました。人気が高いため春・秋の2回開催
秋の公園祭り	10月上旬	竹細工教室、シャボン玉飛ばし、ストラックアウト、クイズラリー、吹奏楽演奏
小鳥の巣箱作り	10月下旬	自然と親しみ育む心を、そだてる趣旨のイベント
みかん・キウイ収穫体験	11月中旬～12月中旬	園内の果樹園で育成しているみかんの収穫体験と地域特産品として、みかんの種類や栽培の歴史、育成方法などを勉強するイベントを開催しました。
クリスマスリース教室	11月下旬	クリスマスの季節に合わせて、自然素材のリース材料でナチュラルリース作りを強調したイベントとして開催しました。
大根収穫体験	12月下旬	公園の主旨である里山体験の一環として、職員で栽培したダイコンの収穫体験イベント
ミニ門松作り教室	12月中旬	お正月に合わせて自然の竹や藁等を使ってミニサイズながら本格的な門松作り教室を開催しました。
新春 凧作り教室	1月上旬	紙と竹で作った手作りの和凧の魅力を伝えるべく教室を開催。
野鳥観察会	1月中旬	野鳥観察のレクチャーと観察指導
ツル籠作り	2月中旬	自然の蔓を使った籠編み
バランストンボ作り	3月下旬	竹材を使ったクラフト作り
クラフトコーナー	常設	木の実等、公園の自然の素材を中心にクラフト材料と道具を貸出し、自由に工作してもらう

(2) 主なボランティア活動

現在行われている主なボランティア活動内容です。

公 園 名	団体 区分	ボランティアの種類	活 動 内 容
おだわら諏訪の原公園		特記なし	